

# INTERTECH

## 製品安全データシート (MSDS)

### 【製造者情報】

会 社： インターテック株式会社  
住 所： 〒123-0873 東京都足立区扇 2-23-1  
電 話 番 号： 03-5837-5550  
FAX 番 号： 03-5837-5551  
緊急連絡先： 同上

整理番号 0205171

改訂 2003年5月1日

### 【製品名】

エコアミド

グレード名

666 タフ 全着色品

### 【物質の特定】

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名 : ポリアミド  
化学式又は構造式 : 1. ポリアミド  
2. 無水マレイン酸変性ポリプロピレン共重合体  
(EPDM)

|         | 1                     | 2          |
|---------|-----------------------|------------|
| 化 学 名   | ポリアミド                 | EPDM       |
| 含 有 量   | 90±2%                 | 10±2%      |
| CAS No. | 25038-54-4/32131-17-2 | 25722-45-6 |

### 【危険有害性の分類】

分類の名称 : 分類基準に該当しない。

### 【応急措置】

目に入った場合 : 溶融物の場合は、直ちに清浄な水で15分間以上冷やすと同時に洗浄し、コンタクトレンズをしていれば外し、医師の診断を受けてください。  
通常の場合は、直ちに清浄な水で洗浄し、異常があれば医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 溶融物の場合は、直ちに清浄な水で15分以上冷やす。皮膚上の固まった樹脂を無理に剥がさない。火傷があれば医師の診断を受けて下さい。

吸入した場合 : 溶融物から発生するガスを吸って気分が悪くなった場合には、直ちに新鮮な空気のある場所に移し、回復をしない時は

医師の診断を受けて下さい。  
飲み込んだ場合 : 危険な物質ではないが、出来るだけ吐き出し、異常を感じるのであれば医師の診断を受けて下さい。

---

**【火災時の措置】**

消化方法 : 水をかけて消化するのが有効である。  
尚、火災時には、有害ガス（一酸化炭素及び微量な HCN, NH<sub>3</sub> 等）を発生する恐れがあるので、屋上から、又は、空気呼吸器を付けて消火作業をする。  
消化剤 : 水、泡沫消化剤（エアフォーム）、粉末消化剤

---

**【漏出時の措置】**

掃き取り、回収又は廃棄する。  
ペレット、粉末は床上、地面に残ると滑る危険性が高いので、こまめに処理する。  
排水系などに漏出した場合は、鳥類、魚類等への悪影響があるので全量回収する。

---

**【取り扱い及び保管上の注意】**

取 扱 い : (1) ペレット状の樹脂は、常温で引火、爆発の恐れはないが、作業場では、火気をみだりに使用しない。  
(2) 工事は、有害なガス（一酸化炭素及び微量な HCN, NH<sub>3</sub> 等）を発生する恐れがあるので、ガスを吸収しない様にする。  
(3) 火傷の恐れがあるので、高温の樹脂には直接触れないようにする。  
(4) 樹脂が熱分解を起こすので、長時間高温状態で滞留させない。  
保 管 : 熱、発火源から離れた場所で保管する。

---

**【暴露防止及び保護措置】**

管理濃度 : 設定されていない  
許容濃度 : 日本産業衛生学会、ACGIH 共に、設定されていない。しかし、ポリεカブラミドの粉塵に対しては、次の値を採用するのが妥当と考える。

日本産業衛生学会勧告値（1998年版）第3種粉塵

時間荷重平均値

吸入性粉塵 2 mg/m<sup>3</sup>

総粉塵 8

ACGIH 勧告値（1998年版）一般粉塵

総粉塵 10 mg/m<sup>3</sup>

設備対策 : 粉塵を発生する場合や、高温で加工を行う時、樹脂の分解により有害なガスが発生する場合には、適切な局所廃棄設備の設置が必要である。  
保護具 : 呼吸用保護具 : 防塵マスクを着用して下さい。

|      |   |
|------|---|
| 保護眼鏡 | : 適切な局所排気が実施されている場合、通常の作業では、眼鏡型保護眼鏡を着用する。<br>成形機の清掃、ダクトの清掃等、蒸気・ガスを吸引する恐れのある作業時には、適切な局所排気を実施するとともに防毒マスク(有機ガス用)産業用ゴーグル型保護眼鏡を着用する。 |
| 保護手袋 | : 熔融樹脂を取り扱う際は、革手袋を着用する。   |
| 保護衣  | : 熔融した樹脂を取り扱う際には、火傷防止のため、長袖の衣服を着用して下さい。   |

#### 【物理/化学的性質】

|     |            |
|-----|------------|
| 外観等 | : ペレット状    |
| 融点  | : 240~260℃ |
| 比重  | : 1.1      |
| 溶解度 | : 水に不溶     |

#### 【危険性情報 (安定性・反応性)】

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| 発火点     | : 400℃以上                     |
| 可燃性     | : あり 但し、酸素指数 26 以上、難燃性である。2) |
| 発火性     | : なし (自然発火性、水との反応性): なし      |
| 酸化性     | : なし                         |
| 水との反応性  | : なし                         |
| 自己反応性   | : なし                         |
| 粉塵爆発性   | : なし                         |
| 安定性・反応性 | : 常温・常圧で安定                   |

#### 【有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)】

コメント: エコアミド 666 タフとしてのデータはないが、構成成分のデータを参考までに示す。

|       |   |
|-------|---|
| 皮膚腐食性 | : ナイロン樹脂には、皮膚腐食性・刺激性はない。  |
| 刺激性   | : ナイロン樹脂には、皮膚腐食性・刺激性はない。  |
| 亜急性毒性 | : ナイロン樹脂に関して、30~40 匹の成長期の雌雄のラットに、10%の微粉末状のポリεカプロラクタムアミドを含ませた粥状飼料を 8 週間自由摂取させたが、中毒症状を示さなかった。3)                 |
| 生殖毒性  | : ナイロン樹脂に関して、30~40 匹の成長期の雌雄のラットに、10%の微粉末状のポリεカプロラクタムアミドを含ませた粥状飼料を 8 週間自由摂取させたが、繁殖機能は正常で対照動物との間に差はみとめられなかった。3) |

#### 【環境影響情報】

既知見なし。

その他 : 海洋生物や鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。

---

#### 【廃棄上の注意】

埋め立てるときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い公認の産業廃棄物処理業者若しくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理をする。

焼却する時は、焼却設備を用いて、大気汚染防止法等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。4)

---

#### 【輸送上の注意】

コメント : 梱包袋がやぶれないように、水漏れや乱暴な取り扱いを避ける。もし破袋してペレットが飛散したときは、滑って転倒しない様に注意する。

国連分類 : 国連の定義上危険物に該当しない。

国連番号 : 国連の定義上危険物に該当しない。

---

#### 【適用法令】

適用法令なし。

---

#### 【その他の情報】

記載内容の取り扱い :

記載内容は、現時点で入手し得る資料、情報、データに基づいて作成しています。含有量、物理化学的性質、危険、有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用法、用途に適した十分な安全・環境対策を講じた上でご使用下さい。

---

#### 【記載内容の問い合わせ先】

インターテック株式会社

〒123-0873 東京都足立区扇 2-23-1

電話番号 : 03-5837-5550

FAX 番号 : 03-5837-5551

引用文献等 :

- 1) 「樹脂ペレット樹脂流出防止マニュアル」プラスチック工業連盟
- 2) 「プラ工連ニュース No.48」プラ工連 S54.11.1
- 3) G.Bornmann et.al.,Arzneim,Forshu.,9,9(1959)
- 4) 「廃プラ Q&A 」工業用熱可塑性樹脂技術連絡会